

## On ⇔ Off

春のスポーツ大会が終わってからまだ一週間も経っていないのですが、なんだかずいぶん昔の出来事のような感じがしてしまいます…。

そのスポーツ大会では、閉会式で皆さんにお伝えしたとおり、皆さんが思い切り楽しんでいる姿を見ることができて、本当に良かったと思います。やはり人生を充実させようと思ったら、メリハリ、即ちON⇔OFFの切り換え、が大切ですよね。楽しむ時は楽しむ、休む時は休む、そして、やる時はやる！

その点で、一つ気が付いたこと…私はいつもだいたい8時半頃から昇降口前に立っているのですが、このスポーツ大会の日は、8時半頃に登校してきた生徒はほぼゼロでした！結局、「その気」になりさえすればみんなは遅刻しない…つまり、やる時はやるのだ、ということがよ〜くわかりました。なので…ぜひ毎日「その気」になってください！

\*\*\*\*\*

さて、色々あった5月も今週末で終わり、6月3日(火)からは中間考査です(ちょうど一週間後)！皆さんが、まさに「やる時」が来ました！ここで改めて定期考査の意義を示しておくので、これらをよく理解した上で、全力で考査に臨んでください。

1. 皆さんの学習評価を行う際の「評価材料」の一つ。
2. 一斉に同じ条件の下で実施するため、最も信頼のおける評価材料となる。  
⇒ベストの状態を受験できるよう、自己管理を身につける機会になる。  
※英語で*peaking*(ピーキング)という
3. これまでの学習の成果を客観的に測ることが最大の目的。 ⇒授業の延長
4. その結果を受けて、これまでの自らの取組を反省し、次へ繋げる。
5. 緊張感を持って、公正に、真摯に取り組むことで、来たるべき本番(大学入試)のための訓練の場とする。

\*\*\*\*\*

おしまいに…スポーツ大会の日は、学校生活アンケートも実施しました。これは、皆さんが安全・安心に学校生活を送れているのかどうかを定期的に点検することを最大の目的として行っています。

皆さんは、一見すると明るく楽しく充実した学校生活を送っているように見えますが…「いやいや、100%みんながみんな、そんなわけではない」、と我々職員は心得ているつもりです。むしろ悩みのない人など皆無でしょう。その悩みのタネは、人それぞれ…個人的なこともあれば、家庭のこと、勉強や将来のこと…そして人間関係…。「試練は、乗り越えられる人にしか与えられない」とよく言いますが、しかしそれにしても一人で抱えるには重すぎる場合は、今回のようなアンケートでも良いですし、それ以外でも、どんな形でも良いので、伝えてもらいたいと思います。我々職員が解決できることであればもちろん努力しますし、仮にすぐ解決できなくても、話すだけで頭が整理され、心が落ち着くことがあります。

頭を100%中間考査に向けるためにも、心のモヤモヤを放っておかないようにしましょう。